

地域おこし協力隊 活動状況報告

浦幌に来てから早いものでもう半年が経ちました。まだまだ知らないことだらけですので暖かくなってきたことですし、浦幌散策をもっとしようと思っています。浦幌町と音更というごく限られた地域でしか見ることのできるお花ウラホロイチグを見に行きたいです。では3月の活動報告をさせていただきます。



町議さんの楽しいダンス



3月は女性連主催のイベント「あいフェスティ」の事前準備と当日のお手伝い、商工会の研修として「フラワーショップ清香さん」にお世話になりました。

町内の女性の皆様が集い、「あいフェスティ」の企画から準備、当日のスタッフ（司会、調理、会場設営、会計など）も務められていて驚きました。

当日のイベントでは泉さんは町民による芸

能発表コーナーの司会を担当し、畠山は受付と金券販売を担当させていただきました。素晴らしい企画目白押しでステキなイベントでした！特にうらほろサロンコーラスさんによる「この街で」歌の発表、町議会議員有志の皆様によるゴールデンボンバー「女々しくて」のダンス、役場の若手職員有志による嵐のダンスなどなどお手伝いしながらも私自身も楽しませていただきました。

フラワーショップ清香さんでの研修はお彼岸と卒業式の時期という大変忙しいところ受け入れていただきました。たまに家で一輪挿しにしてお花を飾ったり、贈り物にプリザーブドフラワーを利用したりしていたので今回かわいいお花に囲まれて楽しい研修でした。花束やアレンジメントの作り方、お花が入荷したときに鮮度を保つための処理をしたりと貴重な体験でした。お花があると気分が上がりますし、お客様を見ているとお花屋さんは地域にとってなくてはならない存在だなと感じました。

また、うらほろスタイルの「若者のしごと創造事業」では地域課題解決型の起業モデルをこれから実施していくにあたって自分たちでも企画してみてもどうかということで、2つ企画を提案させていただきました。あくまでも事業の参考にすることのことだったのですが、起業企画を考えるにあたって、「その事業を実施することで誰の何の問題を解決するのか？」「その事業を実施すると誰が喜ぶのか、幸せになるのか？」「浦幌の良さ、浦幌のもとももっているものとは？」「どんな地域になれば皆さんはいいなと思うのだろうか」、うらほろスタイルで浦幌に暮らしたい人が育つ、増えるための取り組みをされていらっしゃるのですが他にどんなことが考えられるのか頭をたくさん使いました。色々な方からお話を伺い、学びながら今度も活動をさせていただけたらと思っています。



地域になくはないフラワーショップでの研修

●地域おこし協力隊の活動を紹介する隊員紹介 Facebook ページ
☆北海道浦幌町地域おこし協力隊

⇒ <https://www.facebook.com/urahoro.chiikiokoshi>

3人目の協力隊 森さん活動開始



水澤町長から委嘱状
を受け取る森さん

☆自己紹介

このたび、4月1日より“浦幌町地域おこし協力隊員”として活動することになった「森^{もり} 彩花^{あやか}」と申します。新潟県新発田市出身の22歳で、実家はコシヒカリなどの米を中心とした農家を営んでおります。大学に進学するとき、初めて北海道に来ました。北海道教育大学釧路校で大学生活4年間を過ごし、ここ浦幌町にやってきました。

●活動内容

まず、私が担当する地域おこし協力隊の活動内容についてご説明します。私の地域おこし協力隊としての活動は、地域と学校をつなぐためのサポートをすることです。現在浦幌町で行われている「うらほろスタイル」の中にある教育関連の事業についてのお手伝いが中心となります。



【森さんの主な活動内容】

- ★学校ブログにかかわる各学校への取材やブログの更新
- ★各学校で行われているふるさと教育授業の手伝い
- ★地域の子どもたちへの民泊のサポート
- ★北海道教育大学釧路校との連携窓口
- ★「子どもの思い実現ワークショップ」の事務局運営

●応募動機

次に、私が地域おこし協力隊に応募した理由を述べていきます。

- ①農家で育ち、ずっと地域や教育の分野に興味があったこと
- ②大学時代に浦幌町の魅力に触れ、「うらほろスタイル」に直接かかわりたかった

私は実家が農家であることもあり、いつも自然が身近にあって、それが当たり前の環境で育ってきました。大学進学の際、自分がそうであったように「地域に愛着を持った子どもたちに育ってほしいなあ」という思いから、教育学部の中でも地域教育について専門的に学ぶことのできる道教育大釧路校への進学を決めました。大学での授業の中で、教育で地域を活性化させようと力を入れている浦幌町を訪れ、バスツアーや民泊体験に参加させていただきました。そこで浦幌町の魅力に触れた私は、上浦幌での通学合宿への参加、うらほろフォーラムや中学生による町活性化案発表会の見学など、様々な形で浦幌町を訪れました。そこから、浦幌町では子どもと大人が世代を超えて手を取り合って学びあいながら地域をつくっているのだと感じ、自分もその一部となって活動してみたい！と思うようになりました。

まだこちらに住み始めたばかりですが、まずは浦幌町や浦幌の教育についてもっと深く知って、それから自分に必要とされていること、自分がこの町のためにできることを自分なりに見つけていけたらと思っています。浦幌町民の皆様と仲良くなれるのを楽しみにしております。見かけたら気軽に声をかけてください！どうぞよろしくお願いたします。